

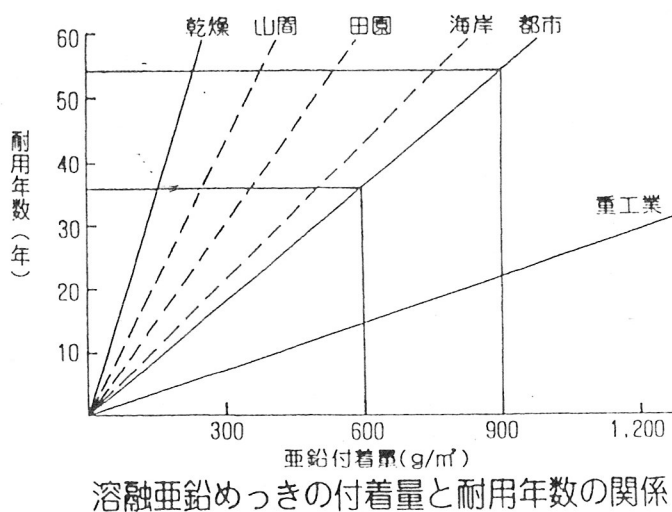
エコー製 太陽熱温水器、ソーラーパネル用架台について。

弊社は昭和 57 年より架台を製造しており商社様を通じ様々な太陽熱温水器、ソーラーパネル工事会社様等に架台を納入して参りました。

太陽熱温水器用架台の自社設計製品があり各工事会社様に納めており、また工事会社様設計のソーラーパネル、太陽熱温水器用架台を製作し納入をしています。

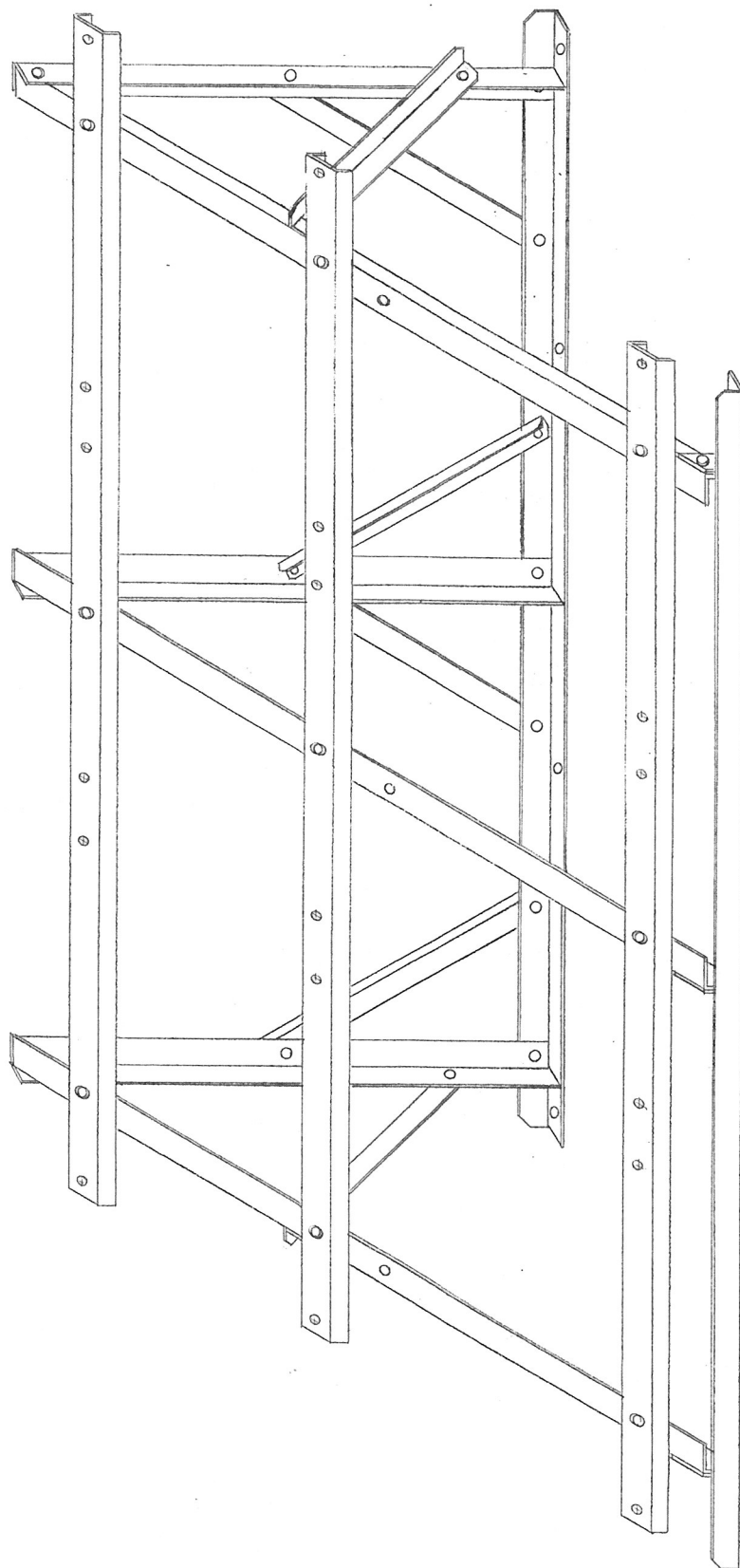
エコー製架台は主に溶融亜鉛めっきを施してあり下表の様に腐食に強く、また太陽熱温水器を乗せるため最低 200 kg に耐えられるよう設計しておりこれまでに破損等の事故も報告されておらずその経験を生かしソーラーパネル架台の製造もしております。

※弊社の架台の溶融亜鉛めっきの付着量は $350 \sim 450 \text{ g/m}^2$ となります。

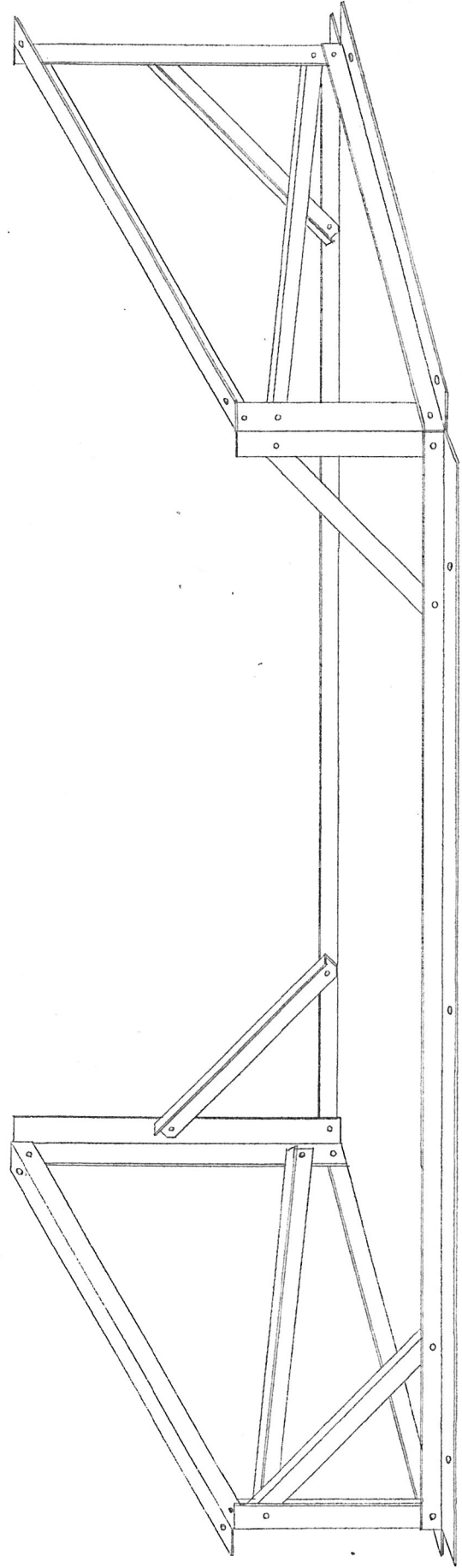
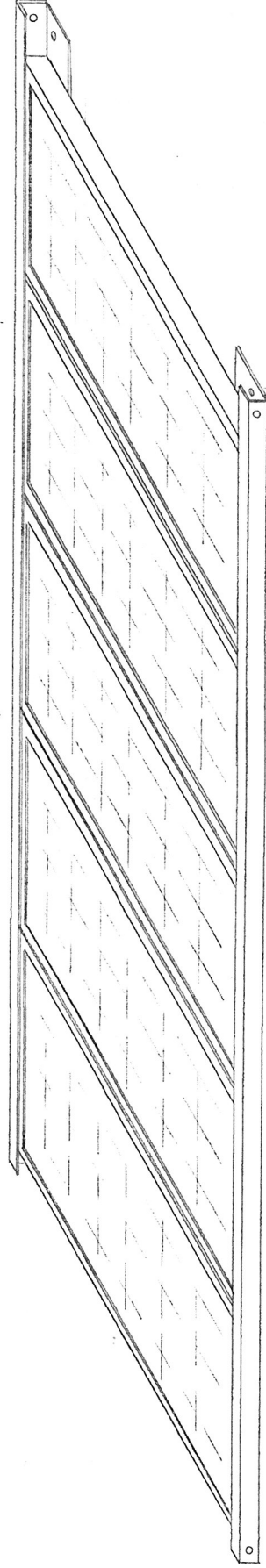


弊社の架台部門は約 30 年架台製造工場として歩み、設備も板金設備の中でも架台製造に偏った設備を揃えており、めっき工場とも創業以来の密な付き合いをしているため小ロット、特注品に強くいろいろな面でお客様に喜んでいただけるのではないかと思います。

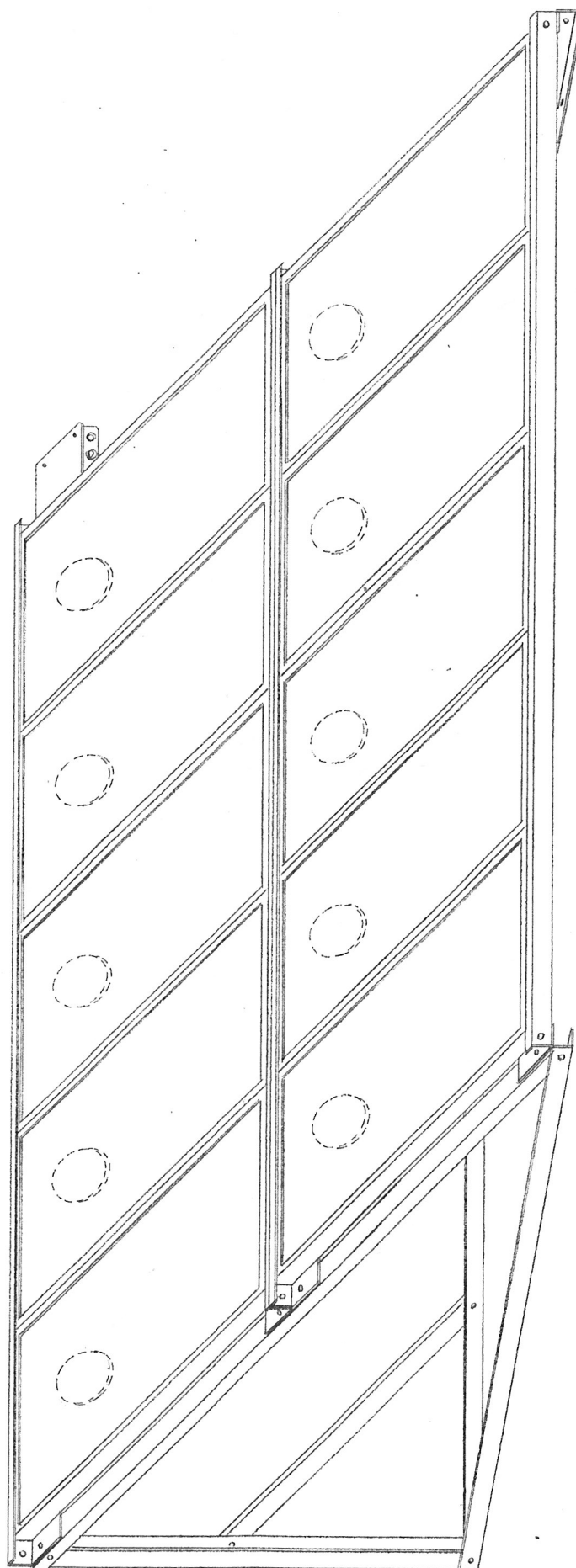
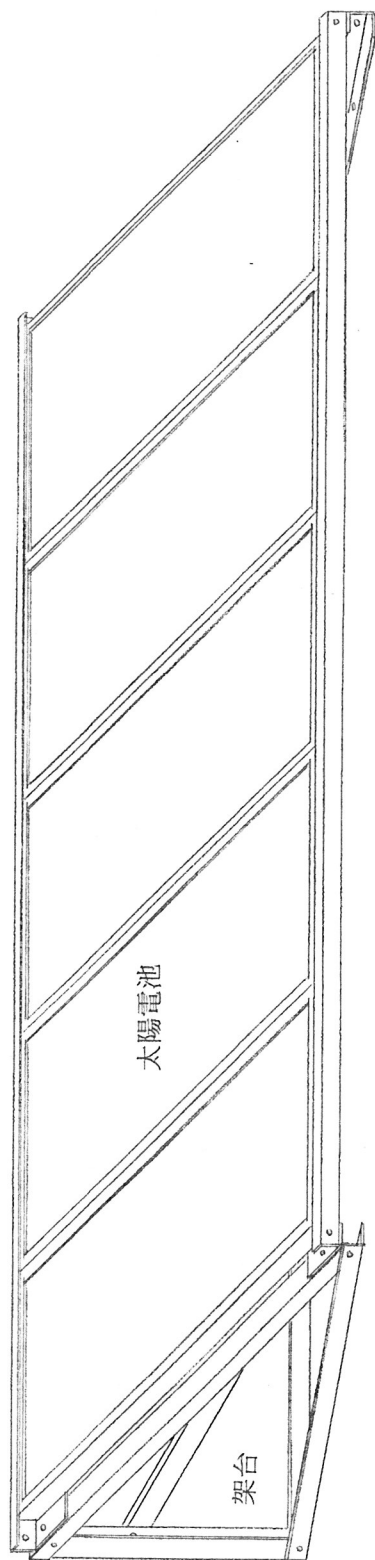
ソーラーパネル用架台 2枚置きタイプ



ソーラーパネル用架台 直列置きタイプ



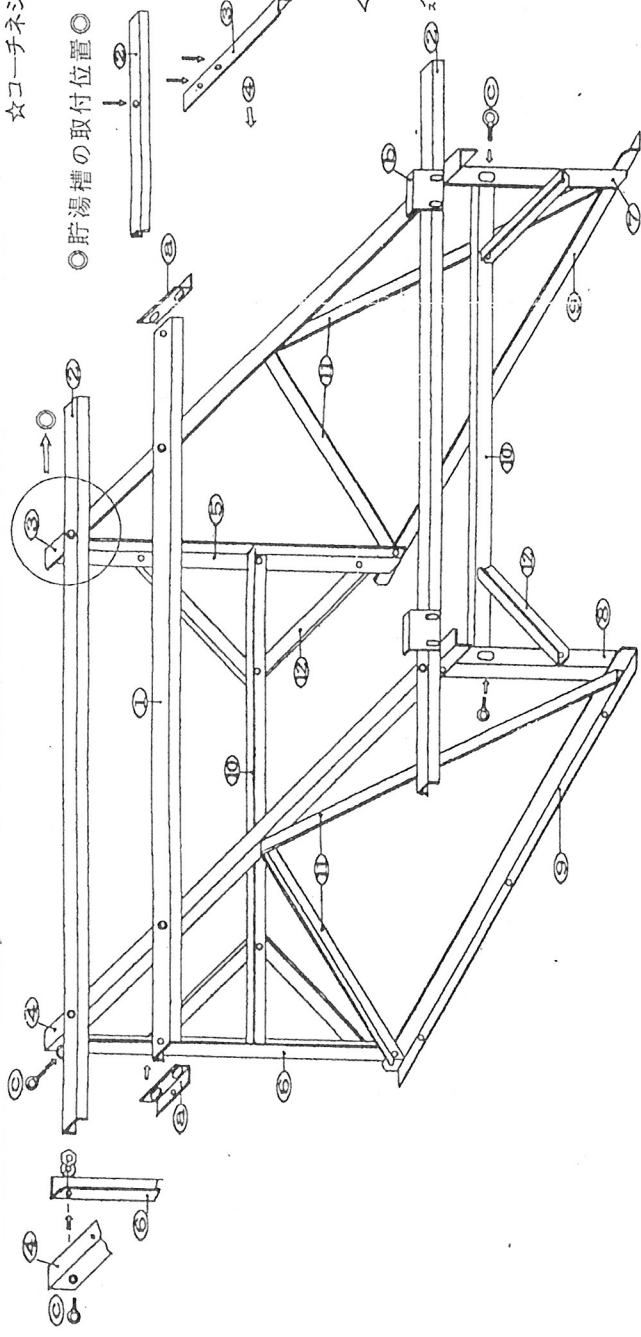
陸屋根据付用（平置型）直列タイプ



東西型架台組み立て完成図

☆コナーネジは長さ50mm以上で、確実に締めつけて下さい。

☆コーチネジの締付け場所は、軒げた、母屋、タル木、鼻隠し等で★**㊤**木口は避けて下さい。



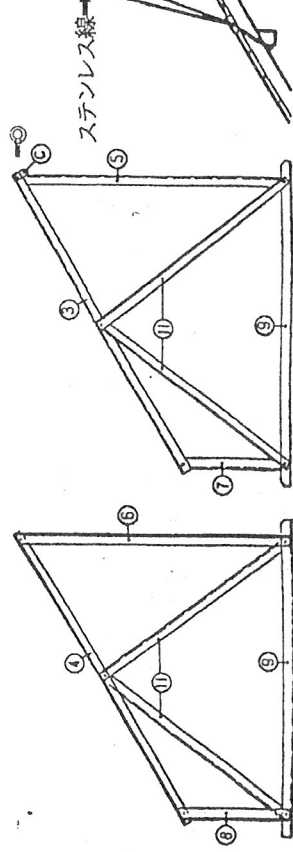
◎貯湯槽（タンク）の寸法に合わせて
部品②受台を↓印③④に組み付けて
下さい。

④ 架台の支線止めアイボルトは、図のようにそれぞれの線で巻付け、絶対に一本の線で兼用しないで下さい。

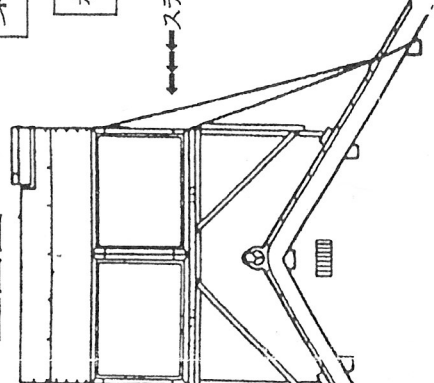
- ★支線の張り具合は目安として約10kgの張力として下さい。
- ★設定位置を変更する場合はボール等持ち上げないで下さい。

- ☆架台の支線止めアイボルトを使って4方向に支線を張って下さい。
- ☆ステンレス線は、安全のため二重にして下さい。
- ☆ベンチ等で巻き付けると、切りキズや折れキズ等が入り断線の恐れ
ステンレス線を結ばないで下さい。

※下図のように地上でセットしておく方が便利です。

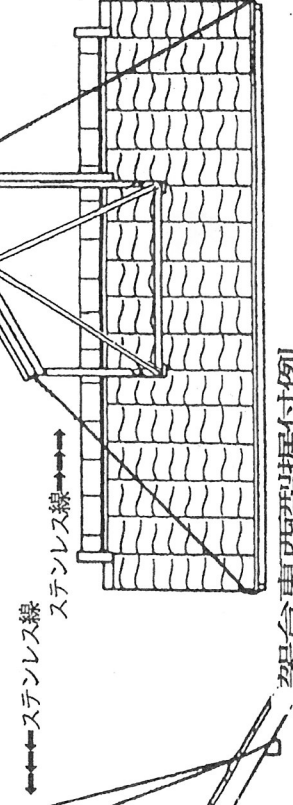


正圖五



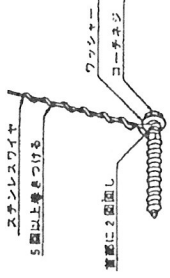
架台施工基準

棟置老施工

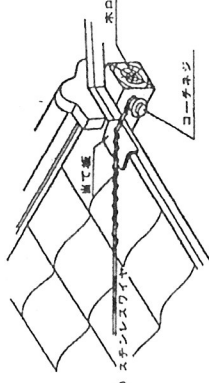


架台東西型据付例

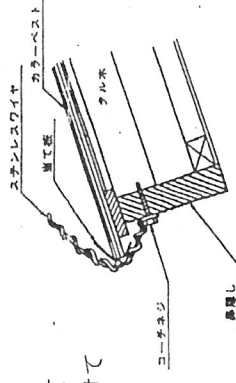
◎貯湯槽の取付位置◎



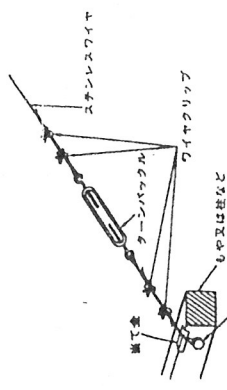
コ一チネシ配線図



木口回り配線図 (棟木のおさまり)

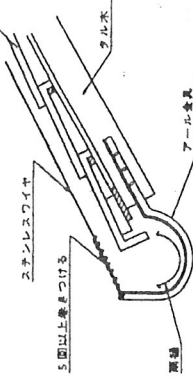


軒回り配線図 (カラースト葺屋根)



ターンバックル使用例

木口回り配線図(母屋のおさまり)



軒回り配線図(瓦屋根)

The diagram illustrates a cross-section of a road pavement structure. The top layer is labeled "コンクリート" (Concrete). Below it is a layer labeled "アスファルト" (Asphalt). A diagonal line indicates a joint or boundary, with labels "縦断線" (Vertical section line) and "横断線" (Horizontal section line). Other labels include "路肩" (Shoulder), "排水溝" (Drainage ditch), and "歩道" (Sidewalk).